

名古屋市医療法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 8年 1月14日

名古屋市長 広 沢 一 郎

## 名古屋市規則第2号

### 名古屋市医療法施行細則の一部を改正する規則

名古屋市医療法施行細則（平成 9年名古屋市規則第56号）の一部を次のように改正する。

第 2条第18号の次に次の 2号を加える。

(18)の 2 規則第27条の 3第 診療用放射性同位元素使用器具設置予定届  
1項の規定による届出 （第22号様式の 2）

(18)の 3 規則第27条の 3第 診療用放射性同位元素使用器具翌年使用予  
2項の規定による届出 定届（第22号様式の 3）

第 2条第21号中「放射性同位元素装備診療機器」の次に「・診療用放射性同位元素使用器具」を加え、同条第22号中「第24条第13号」を「第24条第12号の 2又は第13号」に改め、「放射性同位元素装備診療機器」の次に「・診療用放射性同位元素使用器具」を加え、同条第23号中

「診療用放射性同位元素」を  
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素」

「診療用放射性同位元素使用器具  
診療用放射性同位元素」に改める。  
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素」

第22号様式の次に次の2様式を加える。

## 診療用放射性同位元素使用器具設置予定届

年 月 日

(宛先) 名古屋市長

病院又は診療所 所在地  
 名称  
 管理者氏名

診療用放射性同位元素使用器具を設置しますので、医療法施行規則第27条の 3第 1項の規定により、次のとおり届け出ます。

放射線同位元素使用器具	放射性同位元素の種類					
	放射性同位元素の形状					
	年内使用予定数量 (ベクレル)					
	最大貯蔵予定数量 (ベクレル)					
	1日の最大使用予定数量 (ベクレル)					
	3月間の最大使用予定数量 (ベクレル)					
使用室	別紙 1のとおり					
貯蔵施設	別紙 2のとおり					
貯蔵容器 (運搬容器)	別紙 3のとおり					
廃棄施設	別紙 4のとおり					
放射線治療病室	別紙 5のとおり					
管理区域	施設別 区分	使用室	貯蔵施設	廃棄施設	治療施設	
	境界に設ける柵その他の設備					
	標 識 を 付 け る 箇 所					
その他	注 意 事 項 の 掲 示					
	敷地内の居住区域及び境界 の放射線量					
	放射線診療従事者等の被ばく 防止の状況					
	患者の被ばく防止の状況					
診療用放射性 同位元素使用 器具を使用す る医師又は歯 科医師	職 名	氏 名	放射線診療に関する経歴			
予 定 使 用 開 始 時 期		年 月 日				

(併せて提出する書類)

1 隣接室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した診療用放射性同位元素使用器具  
 使用室、貯蔵施設、廃棄施設、治療病室の平面図及び側面図

2 遮蔽計算書

記入上の注意

(1) 管理区域を明示してください。

(2) 線源からの画壁等の外側までの距離並びに防護物の材料及び厚さを記入してください。

(3) 画壁等の外側の放射線量率については、画壁等の外側の最も近接した点で、通常の場合の  
 最大量の使用状態を想定したときの計算値とその計算式を記入してください。計算責任者の  
 所属、職及び氏名を記入してください。

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A 4とする。

2 別紙 1、別紙 2、別紙 3及び別紙 4の用紙の大きさは、日本産業規格A 4とする。

## 別紙 1

事 項 \ 室 名		
構造の種類	耐火構造	
	不燃材料で作られたもの	
	その他の構造(理由)	
材質	壁	
	床	
	天井	
1 週 間 の 予 定 使 用 時 間		
1人当たりの最大使用数量 (ベクレル)		
使用室の画壁の外側の放射線量率 (シーベルト)		
出 入 口 の 数		
準備室と診察を行う室との区画ができて いるか		
標 識 を 付 け る 場 所		
突 起 物 及 び く ぼ み の 状 況		
仕上材の目地等の隙間の状況		
洗 浄 設 備 の 場 所		
洗 浄 設 備 の 連 結 (排水設備)		
排 気 設 備		
汚 染 検 査 用 の 測 定 器		
洗 浄 設 備 及 び 更 衣 設 備		
汚 染 除 去 の た め の 器 材		
フード、グローブボックス等の個数及び 排気設備との連結の状況		

事 項		室 名	
貯 蔵 室	構造の 種類	耐 火 構 造	
		そ の 他 の 構 造	
	材 料	壁	
		床	
		天 井	
	出 入 口 の 数		
	防 火 戸		
	貯 蔵 予 定 種 類 及 び 数 量		
	貯蔵室の画壁の外側の放射線量率		
	貯 蔵 箱	個 数 、 構 造 及 び 材 料	
貯 蔵 箱 の 外 側 の 放 射 線 量 率			
標 識 を 付 け る 箇 所			
扉、蓋等の外部に通じる部分の鍵等			
貯 蔵 容 器			
受皿、吸収材その他汚染の広がり を防止するための設備又は器具			

区分 容器別	最大貯蔵 数量 (ベ クレル)	種類・数 量 (ベク レル)	空気汚染 のおそれ のある同 位元素の ための容 器の有無 及び構造	液体状の 同位元素 を入れる 容器の有 無及び構 造	容器の外 側の放射 線量率	標 識

廃棄施設の外側の放射線量率				
排水設備	種類			
	個数			
	性能			
	材料			
	構造設備	排液流出調節装置		
		排液の採取・濃度の測定		
		材質及びその構造		
開口部				
標識を付ける箇所				
排気設備	種類			
	個数			
	性能			
	材料			
	構造			
	汚染空気の広がり防止措置			
	標識を付ける箇所			
焼却設備	焼却炉	種類		
		個数		
		気体が漏れにくい構造		
		灰が飛散しにくい構造		
		廃棄設備との連結		
		焼却残さの搬出口の廃棄作業室との連結		
	廃棄作業室	突起物及びくぼみの状況		
		仕上材の目地等の状況		
		フード、グローブボックス等の個数及び廃棄設備との連結		
		標識を付ける箇所		
	汚染検査室	位置		
		突起物及びくぼみの状況		
		仕上材の目地等の状況		
		洗浄設備及び更衣設備		
		汚染検査用の測定器		
		汚染除去のための器材		
		洗浄設備の排水管の排水設備との連結		
		標識を付ける箇所		
	保管廃棄設備	外部との区画		
		扉、蓋等の鍵等の位置		
耐火性の容器				
容器であることを示す標識				
設備であることを示す標識				

事 項 \ 室 名		
構 造 の 種 類	耐 火 構 造	
	不燃材料で作られたもの	
	そ の 他 の 構 造	
材 質	壁	
	床	
	天 井	
床 面 積 (㎡)		
病 床 数 (床)		
画 壁 の 外 側 の 放 射 線 量 率		
標 識 を 付 け る 箇 所		
突 起 物 及 び く ぼ み の 状 況		
仕 上 材 の 目 地 等 の 状 況		
汚 染 検 査 用 の 測 定 器		
洗 浄 設 備 及 び 更 衣 設 備		
汚 染 除 去 の た め の 器 材		



第22号様式の 3

診療用放射性同位元素使用器具翌年使用予定届

年 月 日

(宛先) 名古屋市長

病院又は診療所 所在地  
名称  
管理者氏名

診療用放射性同位元素使用器具を使用する予定ですので、医療法施行規則第27条の 3第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

翌年に 使用を 予定す る診療 用放射 性同位 元素使 用器具 に関す る事項	放射性同位元素 の種類											
	放射性同位元素 の形状											
	年間使用予定数量 (ベクレル)											

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4とする。

第25号様式及び第26号様式中「放射性同位元素装備診療機器」の次に「・診療用放射性同位元素使用器具」を加える。

第27号様式中「診療用放射性同位元素  
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素」を

「診療用放射性同位元素使用器具  
診療用放射性同位元素」に改める。  
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素」

#### 附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の名古屋市医療法施行細則（以下「旧規則」という。）の規定に基づいて提出されている届は、この規則による改正後の名古屋市医療法施行細則（以下「新規則」という。）の規定に基づいて提出されたものとみなす。
- 3 この規則の施行の際現に旧規則の規定に基づいて作成されている用紙は、新規則の規定にかかわらず、当分の間、修正して使用することができる。